

長岡都市計画地区計画の変更

(長岡市決定)

都市計画七日町地区地区計画を次のとおり変更する。

名 称		七日町地区地区計画																	
位 置		長岡市喜多町、七日町、福山町の各一部																	
面 積		約 21.4 ha																	
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	<p>本地区は、JR長岡駅から西へ約3km、現在整備中の都市計画道路西津町古正寺線（通称：左岸バイパス）が地区の東側を南北に縦断する交通利便性の極めて高い地区である。このような地理的条件のもと、本地区では、生活利便施設を含む住居系市街地の形成を目的とした民間開発事業の実施が計画されている。</p> <p>このため、地区計画を策定することにより、合理的かつ健全な土地利用を誘導するとともに、建築物等の規制・誘導を積極的に行い、良好な市街地環境を形成し保持することを目的とする。</p>																	
	土地利用の方針	<p>良好な市街地の形成を図るため、地区内を用途地域区分に応じ、A地区（第一種低層住居専用地域）、B地区（第一種住居地域）、C地区（第一種住居地域）の3つに区分する。</p> <p>A地区は、周辺の既成市街地と調和した良好な戸建て住宅地としての土地利用を誘導する。B地区及びC地区は、主に店舗、飲食店など、生活利便性を高める土地利用を誘導する。なお、B地区及びC地区において商業施設が複数棟まとまって立地した場合の床面積の総量は、10,000㎡程度を目安とする。</p>																	
	地区施設の整備方針	<p>地区施設としては、地区内幹線道路及び公園を適切に配置し整備することにより、居住者の利便性及び安全性の向上を図る。</p>																	
	建築物等の整備方針	<p>良好な市街地環境を形成するため、建築物の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、壁面位置の制限、建築物の意匠の制限、かき又はさくの構造の制限を定める。また、敷地内には極力植栽を行い地区の緑化に努めるものとする。</p>																	
位 置		長岡市喜多町、七日町、福山町の各一部																	
面 積		約 14.3 ha																	
地区施設の配置及び規模		<table border="1"> <tr> <td>区画道路</td> <td>幅員</td> <td>15.5 m</td> <td>総延長</td> <td>約 340 m</td> </tr> <tr> <td>区画道路</td> <td>幅員</td> <td>8.0 m</td> <td>総延長</td> <td>約 370 m</td> </tr> <tr> <td>公園面積</td> <td>約</td> <td>1,000 ㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			区画道路	幅員	15.5 m	総延長	約 340 m	区画道路	幅員	8.0 m	総延長	約 370 m	公園面積	約	1,000 ㎡		
区画道路	幅員	15.5 m	総延長	約 340 m															
区画道路	幅員	8.0 m	総延長	約 370 m															
公園面積	約	1,000 ㎡																	
地区整備計画	地区の区分	A地区 (第一種低層住居専用地域)	B地区 (第一種住居地域)	C地区 (第一種住居地域)															
	地区の区分の面積	約 2.4 ha	約 5.2 ha	約 6.7 ha															
	建築物等の用途の制限	—	<p>次に掲げる建築物は建築してはならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 住宅 住宅で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもの 共同住宅、寄宿舎又は下宿 畜舎 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第9項（店舗型電話異性紹介営業）の用に供するもの 	<p>次に掲げる建築物は建築してはならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 畜舎 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第9項（店舗型電話異性紹介営業）の用に供するもの 															

地区整備計画	建築物等に関する事項	建築物の敷地面積の最低限度	200㎡	1,000㎡	1,000㎡ (住宅の用途に供する場合は200㎡とする)	
		壁面の位置の制限	—	<p>都市計画道路西津町古正寺線に面する建築物の外壁若しくはこれに代わる柱の面から道路境界線までの距離は、3.0m以上とし、その他の道路及び隣地境界線までの距離は1.0m以上でなければならない。</p> <p>ただし、外壁の後退距離の限度に満たない距離にある建築物又は建築物の部分が次の各号の一に該当する場合は制限を緩和することとする。</p> <p>①外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計が3.0m以下のもの</p> <p>②車庫、物置その他これらに類する用途に供し、軒の高さが3.0m以下のもの</p>		
		建築物の意匠の制限	建築物の外壁若しくはこれに代わる柱の色は、原色の多用を避け明るく落ち着いた色調とし、周辺環境との調和に努めるものとする。			
		かき又はさくの構造の制限	<p>道路に面する部分のかき又はさく（門柱及び門扉を除く）の構造は、生垣又はフェンス若しくは鉄柵等で透視可能なものとする。</p> <p>ただし、道路面からの高さが1.2m以下のものにあつては、この限りではない。</p>			

「区域は計画図表示のとおり」

七日町地区地区計画図 (S=1/2,500)



凡 例		
地区計画区域		
地区整備計画区域		
地区区分		
地区施設	道路 (計画幅員15.5m)	
	道路 (計画幅員8.0m)	
	公園	



